

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考	
						[内は適用する 設備診断技術]	
ケラス1機器N1基合金使用部位 一式 (重大事故等ケラス機器供用期間中検査対象を含む)	非破壊試験	G3	5YP~10YP	98 供用期間中特別検査のうちクラス1機器N1基合金使用部位特別別検査 144 重大事故等ケラス機器供用期間中検査			
ケラス2管原子炉格納容器内 一式 (重大事故等ケラス機器供用期間中検査対象を含む)	非破壊試験	G3	10YP	98 供用期間中特別検査のうちクラス2管 (原子炉格納容器内特別別検査 144 重大事故等ケラス機器供用期間中検査)			
ケラスMC容器(供用期間中検査対象)機器搬入口の圧力保持用ボルト等付け部(ボルト、ナット、リシヤ、フランジ面) 一式 (重大事故等ケラス機器供用期間中検査対象を含む)	非破壊試験	G3	10YP	79 原子炉格納容器供用期間中検査			
レストレイント 一式	外観点検	G3	10YP	113 レストレイント検査			
ケラス機器及びラス3機器供用期間中検査対象外)、ラス4管の耐圧部並びに排气筒 一式	外観点検	G3	10YP	103 構造健全性検査			
原子炉施設[その他]他設備 一部	分解点検 他	G3,G4	52M~260M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査			
原子炉施設[その他]他設備	分解点検	G3	156M				
その他AM弁 一式	機能性能試験	G3	12M~13M				
原子炉施設[その他]他設備	分解点検	G1~G3	10YP	102 耐震健全性検査			
その他の機器 一式	外観点検						
耐震ケラスS,Bに属する支持構造物 一式	機能性能試験	G3	1C	53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査) 53-2 非常用予備発電機の作動検査 (ディーゼル発電機定格容量検査)			
その他発電用原子炉のディーゼル発電機 附属設施(非常用電源) (非常用発電装置)	2台 機能性能試験						
安全注入A信号お上げ格納容器アブレイ信号 発信時に非常用ディーゼル発電機に電源を 求める機器	48台 機能性能試験	G2~G4	1C	53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査)			
非常用ディーゼル発電機3A	分解点検	G3	52M				
非常用ディーゼル発電機3B	分解点検	G3	52M				
非常用ディーゼル機関3A	外観点検	G3	13M	133 非常用予備発電機付属設備検査 非常調速装置試験 計測装置試験			
			13M	133 非常用予備発電機付属設備検査			
			13M	133 非常用予備発電機付属設備検査			

(油分析潤滑油診断:1C, 赤外線
診断:1C, 振動診断:6M, ティーセル
機関診断:6M)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考
非常用ディーゼル機関3B	ディーゼル機関A号機シリンダ(ヒンケル、連接棒、シリンドラヘッド、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	分解点検	G3	13M~104M	54 非常用ディーゼル発電機分解検査	[()内は適用する設備診断技術]
	外観点検	G3	13M	133 非常用予備発電機付属設備検査	(油分析潤滑油診断:1C, 赤外線機関診断:1C, 振動診断:6M, ディーゼル機関診断:6M)	
	非常駆逐装置試験		13M	133 非常用予備発電機付属設備検査		
	計測装置試験		13M	133 非常用予備発電機付属設備検査		
ディーゼル機関B号機シングルヒンケル、連接棒、シリンドラヘッド、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	分解点検	G3	13M~104M	54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
重油タックA	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
重油タックB	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
重油タックC	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
ディーゼル発電機付属設備 一式	分解点検 他	G3,G4	13M~260M	133 非常用予備発電機付属設備検査	(油分析潤滑油診断:1C[空気压缩機, 駆動機], 振動診断:1M[潤滑油アライシングボーリング, 温水循環ポンプ, D/G潤滑油アライシングボーリング, 水循環ポンプ, 電動機] D/G燃料弁冷却却水ポンプ電動機)	
					(振動診断:1M[燃料弁冷却却水ポンプ電動機], 振動診断:1MD/G燃料油移送ポンプ電動機)	
その他発電用原子炉の附屬施設(非常用電源設備)(非常用発電装置) その他のみ 一式	分解点検 他	G3,G4	26M~390M	133 非常用予備発電機付属設備検査		
その他発電用原子炉の附屬施設(非常用電源設備)非常用発電装置 その他機器 一式	分解点検 他	G2~G4	13M~ 52M~104M	133 非常用予備発電機付属設備検査		
その他発電用原子炉の附屬施設(非常用電源設備)(非常用発電装置) その他機器 一式	2組(60個/組) 機能・性能試験	G3	1C	53-3 直流電源系機能検査		
蓄電池(非常用)	蓄電池点検		13M	159 直流電源系作動検査		
計装用電源装置	4台 機能・性能試験 他	G3	13M	111 イハーエ機能検査		
その他発電用原子炉の附屬施設(非常用電源設備) [その他の電源装置]	電気試験 他	G3	13M~78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他機器]	しゃ断器 一式	遮断器点検 他	G3	39M~96M		
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他機器] その他の機器 一式	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他機器] 一式	特性試験 他	G3, G4	13M~104M		
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [発電機]	発電機設備 一式	分解点検 他	G1, G3, G4	13M~130M		
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [発電機] [補助器]	変圧器設備 一式	開放点検 他	G3	13M~195M		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [変圧器]	しゃ断器 一式	遮断器点検 他	G3	26M~108M		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [しゃ断器]	その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [しゃ断器] 一式	内部・外部点検 他	G3, G4	12M~78M		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [その他機器] [その他機器]	補助ボイラー設備 一式	開放点検 他	G4	144M~216M※1	130 補助ボイラー開放検査※1 131 補助ボイラー性能検査※2 132 補助ボイラー設備検査※2	プラント運転中 (振動診断:6M補助ボイラー給水ポンプ)
その他発電用原子炉の附属施設(補助ボイラー) [補助ボイラー]	燃料噴燃ボンブ3A 燃料噴燃ボンブ3A電動機	分解点検 機能・性能試験 分解点検 機能・性能試験	G4 G4 G4	12Y 12Y 12Y	132 補助ボイラー設備検査 CBM B	アラート運転中 (振動診断:6M)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名		備考 [(内は適用する 設備診断技術)]
					アラート運転中 (振動診断: 6M)	アラート運転中 (振動診断: 6M)	
燃料噴燃ホース3B	分解点検	G4	12Y	132補助ボイラー設備検査			
燃料噴燃ホース3B電動機	機能・性能試験、 分解点検	G4	CBM				
燃料噴燃ホース3C	機能・性能試験、 分解点検	G4	B	132補助ボイラー設備検査			
燃料噴燃ホース3C電動機	機能・性能試験、 分解点検	G4	12Y	132補助ボイラー設備検査			
消火ホース3A(電動) [消防附属施設(火災防護設備) 消防水設備]	機能・性能試験、 分解点検	G4	CBM				
消火ホース3A電動機	機能・性能試験、 分解点検	G4	1Y				
消火ホース3Bディーゼルエンジン	機能・性能試験、 分解点検	G4	1Y				
消火ホース3B(ディーゼル駆動)	機能・性能試験、 分解点検	G3	1Y				
消防系統機器(AM機能範囲)一式	取替	G3	1Y				
その他発電用原子炉の 附属施設(火災防護設備) [消防水設備]	機能・性能試験、 分解点検	G3	10Y				
その他発電用原子炉の 附属施設(火災防護設備) [消防水設備]	機能・性能試験、 分解点検	G3	1Y				
防火ダム一式	作動確認	G3,G4	130M~ 144M				
煙等流入防止装置一式	分解点検	G3	130M	84.1次系弁検査			
可搬型排煙装置(中央制御室)	作動確認	G3	1C				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度 又は頻度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔内は適用する 設備診断技術〕
可搬型排煙装置(中央制御室)電動機	作動確認	G3	1C			
	分解点検(本体)	G3	130M			
可搬型の排煙装置	作動確認	G4	1C			
ほう酸ガス室耐火壁	外観点検	G4	1C			
貫通部ジール	外観点検	G4	10C			
その他発電用原子炉の附屬施設(火災防護設備)[その他設備]	特性試験 他	G4	12M~ 130M			一部プラント運転中
海水ボンベリア水密扉 一式	開放点検	G3	26M			
海水ボンベリア水密扉 一式	外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
原子炉補助建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
原子炉建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
海水ピットボンベ室防護壁3号	外観点検	G3	1C			
浸水防護堰 一式	外観点検	G3	1C			
ターミナルドクト部ガバ一式	外観点検	G4	5C			
床トレイン逆止弁 一式	分解点検	G3	130M	841次系弁検査		
海面監視カメラ(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M			
その他発電用原子炉の附屬施設(浸水防護施設)[その他設備]	特性試験	G4	13M	72計測制御系監視機能検査		
耐震型海水ピット水位計(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M~ 130M	841次系弁検査		
蒸気漏えいの自動検知・遠隔隔離システム 一式	機能性能試験 他	G4	13M~ 130M			
貫通部止水処置	外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
その他発電用原子炉の附屬施設(非常用取水設備)[取水設備]	開放点検	G3	13M	167海水ピット堰検査		
海水ピット堰3A	開放点検	G3	13M	167海水ピット堰検査		
海水ピット堰3B	開放点検	G3	13M	167海水ピット堰検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	備考	
					()内は適用する 設備診断技術	[] プラント運転中または定検停止中
その他発電用原子炉の附屬施設(緊急時対策所)	緊急時対策所(E..32m)	外観点検	高	1Y		
	非破壊試験			5Y		
	漏水試験			6YP	140緊急時対策所の居住性確認検査	
巻き端防護対策設備	補助給水ダクト緊急時対策壁3号	外観点検	G3	1C		
	重油タンクA(防護材)	外観点検	G3	1C		
	重油タンクB(防護材)	外観点検	G3	1C		
	重油タンクC(防護材)	外観点検	G3	1C		
土木建築設備	建屋開口部防護壁 一式	外観点検	G3	1C		
	原子炉格納施設	外観点検	高,低	1C		一部プラント運転中
	非破壊試験			5Y		
	原子炉建屋	外観点検	高,低	1Y		一部プラント運転中
	非破壊試験			5Y		一部プラント運転中または定検停止中
原子炉補助建屋		外観点検	高,低	1Y		一部プラント運転中または定検停止中
	非破壊試験			5Y		
取放水設備 一式		外観点検 他	高,低	1Y~5Y		プラント運転中または定検停止中
プラント総合	原子炉及びその附属設備(非常用予備発電装置を除く)	総合性能試験	G3	1C	55 総合負荷性能検査	定検起動後
全般機器	化学消防自動車	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	水槽付消防自動車	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	海水取水用水中ポンプ	外観点検	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中
	諸機器	機能・性能試験 他	G3,G4	1Y		プラント運転中または定検停止中

2.点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考
〔()内は適用する 設備診断技術〕						
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料料貯蔵設備]	使用済燃料ビット広域水位(AM)計測装置 一式	特性試験 他	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ビット監視カメラ(可搬型の使用済燃料ビット監視カメラ含む。) 一式	特性試験 他	G3	13M～ 130M	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [使用済燃料貯蔵槽冷却淨化設備]	大型ボンブ車	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能 検査	プラント運転中または定検停止中
	分解点検			10Y		プラント運転中または定検停止中
	大型ボンブ車(泡混合機能付)	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能 検査	プラント運転中または定検停止中
	分解点検			10Y		プラント運転中または定検停止中
中型ボンブ車	7台 機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能 検査 162 可搬型注水等設備機能検査	プラント運転中または定検停止中	
	分解点検			10Y		プラント運転中または定検停止中
加圧ボンブ車	3台 機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能 検査 162 可搬型注水等設備機能検査	プラント運転中または定検停止中	
	分解点検			10Y		プラント運転中または定検停止中
大型放水砲	2台 外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
小型放水砲	3台 外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [使用済燃料貯蔵槽冷却淨化設備 水源確保用ホース 一式]	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	

機器又は系統名 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔その他設備〕	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全度 又は頻度	保全の重要度	備考	
					()内は適用する 設備診断技術	[] プラント運転中または定検停止中
小型船舶 一式	機能・性能試験	G3	1Y			
取水ピットシルトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
海水ピットシルトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
放水ピットシルトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
放水ピットテンシート 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
雨水排水口海濱クリーフェンス 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
放射性生物質吸着剤 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
原子炉冷却系系統施設 弁 一式	分解点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
原子炉冷却系系統施設 [非常用原子炉冷却設備] 弁 一式	外観点検	G3	130M~ 156M			アント運転中または定検停止中
原子炉冷却系系統施設 [非常用原子炉冷却設備] ディスク・バルブ 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
原子炉冷却系系統施設 放出用原子炉補機冷却水屋外 放出用5mパイプホース 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
マニホールド(原子炉補機冷却水サージ・カク用) 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
原子炉補機冷却水サージタップ整備供給用 14mパイプ・ブルホース 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
整備ボンベ(原子炉補機冷却水サージタップ用) 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中
可搬型代替冷却水ポンプ接続用5mパイプ・ ホース 一式	外観点検	G3	1Y			アント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施機器名	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考	
						〔()内は適用する 設備診断技術〕	
格納容器界囲気ガスマブル冷却器冷却水屋外放出用21m ² キシアルホース一式	外観点検	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中	
可搬型代替冷却水ボンブ [®] 一式	機能・性能試験	G3	1C	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査			
可搬型代替冷却水ボンブ [®] 電動機一式	外観点検		1C				
原子炉冷却系系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] 弁一式	機能・性能試験	G3	1C				
原子炉冷却系系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] ディスク [®] ス [®] 一式	分解点検 他	G3	130M～ 156M	85 1次系安全弁検査			
原子炉冷却系系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] 弁一式	外観点検	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中	
原子炉冷却系系統施設 [原子炉補機冷却海水設備] 弁一式	分解点検	G3	156M				
原子炉冷却系系統施設 [蒸気タービンに附属する管等] 弁一式	分解点検	G3	156M				
計測制御系統施設 [計測装置]	事故時監視計器 圧力監視計器 水位監視計器 流量監視計器 温度監視計器 水素濃度監視計器	特性試験 他	1個 5個 2個 2個 2個	13M 35 プラント状態監視設備機能検査 72 計測制御系監視機能検査			
計測制御系統施設 [計測装置] 弁一式	分解点検	G3	156M				
計測制御系統施設 [計測装置] その他機器一式	外観点検	G3	13M			アラート運転中または定検停止中	

機器又は系統名 〔工学的安全施設等の 作動信号〕	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式 又は頻度	検査名	〔()内は適用する 設備診断技術〕
ATWS緩和設備 一式	特性試験	G3	13M	149 重大事故時安全停止回路機能検査		
計測制御系統施設 〔制御用空気設備 弁 一式 蓄素ボンベ(空気作動弁用) 一式	分解点検 他 外観点検	G3 G3	14C ~130M	85 1次系安全弁検査		
マニホールド(空気作動弁用) 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
空気作動弁用フロッギブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
代替格納容器旁通気ガスサンプリング圧縮装置 一式 〔その他設備〕	機能・性能試験 外観点検	G3 G3	1C 1C	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査		
代替格納容器旁通気ガスサンプリング圧縮装置電動機 一式	機能・性能試験	G3	1C			
中央制御室用可搬型照明	8台 計器校正	G4 G3	1Y 1Y		プラント運転中または定検停止中	
可搬型計測器 一式	単体調整試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
二酸化炭素濃度計(中央制御室用)	単体調整試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
緊急時用携帯型通話設備 (緊急時用携帯型通話装置) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
無線通信設備(無線通信装置(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
衛星電話設備(衛星電話(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
衛星電話設備(衛星電話(固定型))一式	機能・性能試験	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中
総合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 一式	機能・性能試験	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中
計測制御系統施設 【その他設備】 弁 一式	分解点検	G3	156M			
緊急時対策所ヨリアモニタ 一式	特性試験	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中
可搬型使用済燃料ビットエアモニタ 一式	特性試験	G3	12M～13M	76 放射線監視装置機能検査		アラート運転中または定検停止中
可搬型代替モニタ 一式	特性試験	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中
可搬型モニタ 一式	特性試験	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中
可搬型放射線計測器 一式	特性試験	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中
可搬型ダストサンプラー 一式	機能・性能試験	G4	1Y			アラート運転中または定検停止中
可搬型気象観測設備 一式	特性試験	G4	1Y			アラート運転中または定検停止中
緊急時対策所空気浄化系	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中
緊急時対策所空気浄化ファンA	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中
	分解点検			15Y		アラート運転中または定検停止中
緊急時対策所空気浄化ファンA電動機	分解点検	G3	15Y			アラート運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度 又は頻度	保全方式 又は頻度	検査名	備考	
						〔()内は適用する 設備診断技術〕	
緊急時対策所空気淨化ファンB	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	分解点検		15Y			アラート運転中または定検停止中	
緊急時対策所空気淨化ファンC	分解点検	G3	15Y			アラート運転中または定検停止中	
	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	分解点検		15Y			アラート運転中または定検停止中	
緊急時対策所空気淨化ファンC電動機	分解点検	G3	15Y			アラート運転中または定検停止中	
緊急時対策所空気淨化ファンA	機能・性能試験(ようつ素除去効率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	機能・性能試験		30Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	開放点検		30Y			アラート運転中または定検停止中	
緊急時対策所空気淨化ファンB	機能・性能試験(ようつ素除去効率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	機能・性能試験		30Y	164 可搬型換気空調設備検査		アラート運転中または定検停止中	
	開放点検		30Y			アラート運転中または定検停止中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度 又は頻度	保全方式 又は頻度	備考	
					[設備診断技術]	
緊急時対策所空気淨化フイルタユニットC	機能・性能試験(上う素除去効率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
	機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
緊急時対策所空気淨化フイルタユニット電気加熱コイル一式	機能・性能試験	30Y	164 可搬型換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中		
ダッパ(防火ダッパ)一式	開放点検	30Y		プラント運転中または定検停止中		
緊急時対策所加圧装置機器一式	内部・外部点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
ダクト一式	作動確認	G3	12Y		プラント運転中または定検停止中	
代替格納容器アレイ1号・アレイ3号 [原子炉格納施設 [圧力低減設備その他 の安全設備]]	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
代替格納容器アレイ1号・アレイ3号	分解点検他	G3	1Y~12Y 12M~117M	85 1次系安全弁検査	プラント運転中または定検停止中	
	機能・性能試験	G3	1C	48 原子炉格納容器安全系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査 (振動診断:1M, 油分析潤滑油 診断:2C)		
	分解点検		130M	49 原子炉格納容器安全系ボンブ分解 検査 145 その他原子炉注水系ボンブ分解 検査		
代替格納容器アレイ1号・アレイ3号電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)	
静的触媒式水素再結合装置3A	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機 能検査		
静的触媒式水素再結合装置3B	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機 能検査		
静的触媒式水素再結合装置3C	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機 能検査		
静的触媒式水素再結合装置3D	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機 能検査		

機器又は系統名	実施機器名	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考	
						〔()内は適用する設備診断技術〕	
静的触媒式水素再結合装置3E 装置 一式	静的触媒式水素再結合装置3E	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査		
イクナタ イクナタ作動温度計測装置 一式	13台 機能・性能試験	特性試験	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査		
格納容器再循環系ゲート開放機構 一式		特性試験	G3	1C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査		
原子炉格納施設 〔圧力低減設備その他の安全設備 弁 一式〕	分解点検 他	作動確認	G3	10C			
原子炉格納施設 泡混合器 一式	外観点検	分解点検 他	G3	13M～ 15M			
水成膜泡消火薬剤(泡コンシテナ、希釀率1%) 一式	外観点検		G4	1Y			
原子炉施設 〔その他設備〕	非破壊試験	漏えい試験	G3	10YP 1C,10YP	144 重大事故等クラス3機器供用期間中検査 168 重大事故等クラス3機器供用期間中検査	プラント運転中または定期停止中 プラント運転中または定期停止中	
重大事故等クラス2機器(供用期間中検査対象) 一式							
原子炉施設 〔その他設備〕	漏えい試験		G3	10Y	168 重大事故等クラス3機器供用期間中検査		
その他発電用原子炉の 空冷元水非常用発電装置3号 附属施設(非常用電源 設備) 〔非常用発電装置〕	機能・性能試験		G3	1C	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の附属設備検査		
	分解点検			52M	157 その他非常用発電装置の分解検査		
	潤滑油入替			26M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全方式 又は頻度	保全の 重要度	検査名	備考	
						[()内は適用する 設備診断技術]	
空冷式非常用発電装置4号	機能・性能試験	G3	1C	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査			
	分解点検		52M	157 その他非常用発電装置の分解検査			
	潤滑油入替		26M				
No.1 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	アラート運転中または定検停止中		
No.2 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	アラート運転中または定検停止中		
No.3 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	アラート運転中または定検停止中		
No.1 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	アラート運転中または定検停止中		
No.2 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	アラート運転中または定検停止中		
No.3 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	アラート運転中または定検停止中		
300kVA電源車用変圧器3A	内部・外部点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中		
300kVA電源車用変圧器3B	内部・外部点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中		
300kVA電源車用変圧器3C	内部・外部点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中		

機器又は系統名	実施該機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
300kVA電源車中継端子盤A-1	内部・外部点検	G3	1C			
300kVA電源車中継端子盤A-2	内部・外部点検	G3	1C			
300kVA電源車中継端子盤B-1	内部・外部点検	G3	1C			
300kVA電源車中継端子盤B-2	内部・外部点検	G3	1C			
300kVA電源車用電源接続ユニット1	コントロールセシタ点検	G3	1Y			
300kVA電源車用電源接続ユニット2	コントロールセシタ点検	G3	1Y			プラント運転中または定期停止中
300kVA電源車用電源接続ユニット3	コントロールセシタ点検	G3	1Y			プラント運転中または定期停止中
300kVA電源車用電源接続ユニット4	コントロールセシタ点検	G3	1Y			プラント運転中または定期停止中
緊急時対策所用発電機	6台 機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査		プラント運転中または定期停止中
軽油タンク3号	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
ミニローリー(ミニローリー車載送油用 19.5mまたは、20mホースを含む)	5台 機能点検	G3	0.25Y			プラント運転中または定期停止中
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)非常用発電装置 燃料補給用ホース等 一式	外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定期停止中
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)非常用発電装置 弁 一式	分解点検	G3	156M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附屬施設(非常用電源設備) [その他の電源設備]	代替動力変圧器3号	内部・外部点検	G3	4C		
	代替電気設備受電盤3号	遮断器点検	G3	52M		
	代替計装用変圧器盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	代替計装用分電盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄圧タンク3B出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄圧タック3A,3C出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所用発電機中継端子盤A	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所コントロールセクタ	コントロールセクタ点検	G3	4C		
	緊急時対策所100V分電盤(1)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(2)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(3)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(4)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(5)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(6)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所空調用分電盤	内部・外部点検	G3	1C		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目		保全の重要度 又は頻度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
		外観点検	G3				
可搬型整流器3A		外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
可搬型整流器3B		外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
可搬型整流器3C		外観点検	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
可搬型直流電源装置中継端子盤3号		内部・外部点検	G3	1C			
可搬型直流電源装置切換盤3号		内部・外部点検	G3	1C			
蓄電池切換盤3A		内部・外部点検	G3	1C			
蓄電池切換盤3B		内部・外部点検	G3	1C			
蓄電池(重大事故等対応用)	2組(60個/組)	機能・性能試験	G3	1C	53-3直流水源系機能検査 159 直流電源系作動検査		
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)[その他の電源装置] その他機器 一式		蓄電池点検		13M			
その他発電用原子炉の附属施設 (余熱除去冷却器室漏えい防止壁3A,3B 格納容器スプレ/冷却器室漏えい防止壁 3A,3B)		機能・性能試験 他	G3,G4	12M～ 13M	163 可搬型代替電源設備検査		プラント運転中または定検停止中
その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護施設) 〔内郭浸水防護設備〕		外観点検	G3	1C			
その他発電用原子炉の 附属施設(緊急時対策 所)	酸素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む) 二酸化炭素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む)	2台 単体調整試験	G3	1Y			プラント運転中または定検停止中
		2台 单体調整試験	G3	1Y			アラート運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施機(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考
全般機器	ホイルローダ' 一式	機能・性能試験	G3	1Y		[() 内は適用する 設備診断技術] [フラン運転中または定検停止中]

3. 点検計画(1,2,3号機共用設備)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他]の弁 一式	分解点検	G3	37Y		プラント運転中
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン その他機器 一式	目視点検	G4	5Y		プラント運転中
放射性廃棄物の廃棄 施設(気体、液体又は 固体廃棄物貯蔵設 備)	固体廃棄物貯蔵庫 (1,2,3号機共用)	2棟外観点検 他	低	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄 施設(気体、液体又は 固体廃棄物貯蔵設 備)	蒸気発生器保管庫 (1,2,3号機共用)	1棟外観点検 他	低	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄 施設(気体、液体又は 固体廃棄物處理設 備)	堆積固体焼却設備	機能・性能試験	G4	5Y	66 固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄 施設(気体、液体又は 固体廃棄物處理設 備)	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体廃棄物處理設備] [その他]の弁 一式	分解点検 他	G4	4Y~ 16Y		プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄 施設(気体、液体又は 固体廃棄物處理設 備)	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体廃棄物處理設備] その他機器 一式	分解点検 他	G3~G5, 低	1Y~ 12Y		プラント運転中または定検停止中 一部CBMあり 一部BDMあり 一部点検実施
放射線管理施設 [放射線管理用計測 装置]	1.エリモニタ 2.アロセミタ モニタリングステーション	3台 4台	G3	13M	76 放射線監視装置機能検査	プラント運転中または定検停止中
モニタリングホスト		1台	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
移動式モニタリング設備		4台	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	移動式モニタリング設備 [放射線管理用計測装置] その他機器 一式	2台	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
		単体調整試験 他	G3	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名 放熱機管理施設 [換気設備]	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度 又は頻度	保全方式 ()内は適用する 設備診断技術	検査名	備考
					〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
前処理室排気ファン		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (赤外線診断:1M) (振動診断:1M)
		分解点検	CBM			
前処理室排気ファン電動機		機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM	8Y		
焼却炉建家給気ファンA		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM			
焼却炉建家給気ファンB電動機		機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM	8Y		
焼却炉建家給気ファンA		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM			
焼却炉建家給気ファンB		機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM			
焼却炉建家給気ファンB電動機		機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM	8Y		
焼却炉建家排気ファンA		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	アラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM			
焼却炉建家排気ファンA電動機		機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合せて実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検	CBM			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考	
						〔()内は適用する設備診断技術〕	
焼却炉建家排気ファンB	機能・性能試験、分解点検	G4 CBM	15Y CBM	77.1次系換気空調設備検査		プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M,赤外線診断: 1M)	
焼却炉建家排気ファンC	機能・性能試験、分解点検	G4 CBM	15Y CBM	77.1次系換気空調設備検査		分解点検に合せて実施 (振動診断: 1M,赤外線診断: 1M)	
焼却炉建家排気ファンC電動機	機能・性能試験、分解点検	G4 CBM	15Y CBM	77.1次系換気空調設備検査		分解点検に合せて実施 (振動診断: 1M,赤外線診断: 1M)	
高圧圧縮機給気ファンA	機能・性能試験、分解点検	G4 CBM	15Y CBM	77.1次系換気空調設備検査		プラント運転中または定検停止中	
高圧圧縮機給気ファンA電動機	機能・性能試験、分解点検	G4 CBM	6Y 6Y	77.1次系換気空調設備検査		プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M,赤外線診断: 1M)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度 又は頻度	検査名	備考	
					(内)内は適用する 設備診断技術	(外)外は適用する 設備診断技術
高圧圧縮機溶気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
	分解点検	CBM				
高圧圧縮機溶気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M, 赤外線診断: 1M)	
	分解点検	6Y				
高圧圧縮機排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
	分解点検	CBM				
高圧圧縮機排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M, 赤外線診断: 1M)	
	分解点検	6Y				
高圧圧縮機排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
	分解点検	CBM				
高圧圧縮機排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M, 赤外線診断: 1M)	
	分解点検	6Y				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考	
						[()内は適用する 設備診断技術]	
前処理室排気フルタユニット		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
焼却炉建家排気フルタユニットA		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
焼却炉建家排気フルタユニットB		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
高压圧縮機排気フルタユニット ダンバ(ダンバ、オーレータ、防火ダンバ、手動ダンバ 含む)一式		機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
変圧器設備 一式 その他発電用原子炉 の附属施設 [電気設備]		機能・性能点検 他 開放点検 他	G4 G3	4Y~ 15Y 39A436M ~182M	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
しや断器 一式		しや断器点検 他	G3	6Y		プラント運転中または定検停止中	
その他発電用原子炉の附属施設[電気設 備] その他機器 一式		内部・外部点検 他	G3	6Y		プラント運転中または定検停止中	

機器又は系統名	実施機器名 その他発電用原子炉 の附属施設(火災防 護設備) 「消防設備」	点検及び試験の項目 機能・性能試験	保全の 重要度 G3	保全方式 又は頻度 1Y	検査名 分解点検	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
						プラント運転中または定検停止中 (振動診断:IM, 油分析 潤滑油診 断:1Y)
						プラント運転中または定検停止中
						プラント運転中または定検停止中
						プラント運転中または定検停止中 (振動診断:IM)
						プラント運転中または定検停止中
						プラント運転中または定検停止中
						プラント運転中または定検停止中
						プラント運転中または定検停止中
						プラント運転中または定検停止中
						※1 巡視点検(IM)結果により取替 実施

4. 行政指導文書の点検指示による点検

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 設備診断技術 ()内は適用する〕
原子炉本体 [炉心]	再使用予定の燃料集合体	※一式 外観点検(最下部支持格子内の隙間確認)	G3	1C		平成22・02・03原院第3号(NISA-161a-10-1) ※漏えい事象に係る知見を踏まえ選定

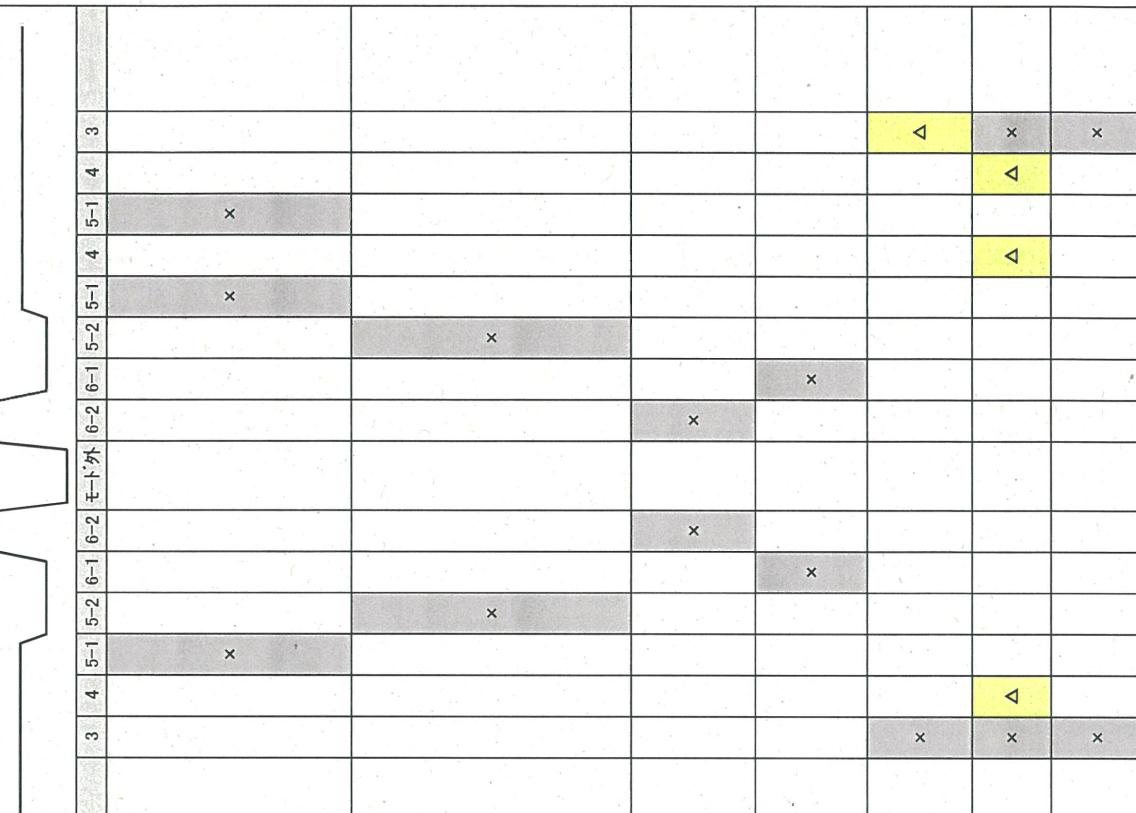
伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文	要求モード	解説											
			RCS降溫 R→V開放	RCS満水 R→V開放	燃料取出	燃料装荷	各種試験	出力上昇試験	起動試験	R→V復旧	1次系弁機器点検	RCS全ブロー	RCSC満水 R→V開放	
未臨界維持機能 停止余裕	第19条	モード3, 4 モード5	・停止余裕が1.8% $\Delta k/k$ 以上であること ・停止余裕が1.0% $\Delta k/k$ 以上であること	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
RCS水位	第21条 減速材温度係数	モード3	・減速材温度係数が $-78 \times 10^{-5} \Delta k/k^{\circ}\text{C}$ 以上であること	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
第33条 計測および制御 設備 (原子炉保護系 計装)	モード3, 4, 5 (原子炉保護系 計装) モード3, 4, 5 (原子炉保護系 計装)	モード3, 4, 5 (原子炉保護系 計装) モード3, 4, 5 (原子炉保護系 計装)	・原子炉保護系論理回路が4系統動作可能であること ・手動原子炉リセットが2台や、ネットル動作可能であること ・線源領域中性子東高が2チャンネル動作可能であること ・線源領域中性子東高が1チャンネル(監視機能のみ)動作可能であること ・線源領域中性子東高が1チャンネル(監視機能のみ)動作可能であること ・線源領域中性子東高が2チャンネル(監視機能のみ)動作可能であること	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
モード6 (原子炉格納容器内での 燃料移動中の場合)	モード6	モード6 (原子炉格納容器内での 燃料移動中の場合)	・線源領域中性子東高が4,400ppm以上であること	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
第30条 1次冷却材中の ほう素濃度	モード6	モード6	・1次冷却材中のほう素濃度が4,400ppm以上であること	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
放射性物質格納 機能	第47条 蒸気発生器細管 漏えい監視	モード3, 4	・蒸気発生器細管に漏えいがないこと ・蒸気発生器細管漏えい監視装置である蒸気発生器プロータウン水モニタが動作可能であること(ブランク状態により監視できない場合は洗浄中は除外。)	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
余熱除去系への 漏えい監視	第48条	モード3, 4 (余熱除去系隔離弁 閉止している場合)	・1次冷却材系から余熱除去系への漏えいがないことは、余熱除去系隔離弁が作動していないことをいう。)	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
第49条 1次冷却材中の ほう素(131濃度 以上の場合は131濃度 以下である)	モード3	モード3 (1次冷却材中の ほう素(131濃度 以上の場合は131濃度 以下である))	・1次冷却材中のほう素(131濃度が $6.3 \times 10^{12} \text{ Bq}/\text{cm}^3$ 以下であること)	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
第55条	原子炉格納容器 原子炉格納容器 スプレイ系	モード3, 4	・原子炉格納容器の機能が健全であること ・原子炉格納容器圧力が $0.0098 \text{ MPa}_{\text{base}}$ 以下であるること ・エアロックが動作可能であることは、エアロックのインタークロック機構が健全であること、およびエアロックが閉止可能、閉止状態であることをいう。(モード4の原子炉格納容器バージョン後、直方に閉止できないことを条件にエアロックの両方のアーバーを開放する場合、運転上の制限を適用しない。) ・格納容器隔離弁が動作可能であることは、閉止可能(閉止状態であることを含む)であることをいう。)	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x
第57条	原子炉格納容器 原子炉格納容器 スプレイ系	モード3, 4	・原子炉格納容器スプレイ系2系統が動作可能であることは(原子炉格納容器スプレイ系の弁開閉操作を行なう場合、2時間に限り、運転上の制限を適用しない。) ・格納容器スプレイ系 ・格納容器スプレイポンプ ・よう素除去装置タンクのヒートシン・溶栓量(有効水量)が 1.6 m^3 以上であること	—	x	x	—	—	—	x	x	x	x	x

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解説											
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容										
RCS水位	第38条 1次冷却系	モード5-1 (1次冷却系) モード5-2 (1次冷却系非満水)	要求内容 前述熱除去機能 RCS水位 ミドループ RCS全プローブ キャビティ満水 RCS満水										
前述熱除去機能	第38条 1次冷却系	モード5-1 (1次冷却系)	蒸気発生器 蒸気発生器1基以上の水位(英尺)が計器スパンの5%以上である場合に、すべての余熱除去系を隔離する(計画的にモード5-1に冷却却材ポンプを満足しない場合は、モード5-1に冷却する)。この場合、運転上の制限に、1次冷却材ポンプが起動する場合、他の余熱除去ポンプが動作可能であることを条件に、1次冷却材ポンプの起動から起動後までの1時間に限り、当該余熱除去ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足しないことはみなさない。)										
第39条 1次冷却系	モード5-2 (1次冷却系)	モード5-2 (1次冷却系) (キャビティ高水位)	他の余熱除去系が動作可能もしくは運転中であるか、2基以上の蒸気発生器の水位(接線スパン)が計器スパンの5%以上である場合に、条件に、1次冷却材ポンプによる冷却操作が計器スパンの5%以上であることを条件に、すべての余熱除去系を隔離する。この場合、運転上の制限を満足しないことはみなさない。)										
第40条 1次冷却系	モード6-2 (キャビティ低水位)	モード6-1 (キャビティ低水位)	余熱除去系2系統以上が運転中であること(1次冷却材中のほう素濃度を低下させることで操作を行なう場合に、条件に、8時間間あたり1時間に限り、余熱除去ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足しないことはみなさない。)										
第41条 1次冷却系	モード6-1 (キャビティ低水位)	モード3 (原子炉起動時モード3)	余熱除去系2系統以上が運転中であること(1次冷却材操作が可能であること、および他の1系統が運転中であることを条件に、運転上の制限を満足しないことはみなさない。)										
第60条 主蒸気安全弁	モード3 (原子炉起動時モード3)	モード3 (主蒸気安全弁) (原子炉起動時モード3)	余熱除去系2系統が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であることが可能であること、および他の1系統が運転中であることを条件に、1系管を隔離することができる。この場合、運転上の制限を満足しないことはみなさない。)										
第63条 主蒸気逃がし弁	モード3 (主蒸気逃がし弁)	モード3 (主蒸気逃がし弁) (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	余熱除去系2系統が蒸気発生器毎に以下の個数以上が動作可能であること(主蒸気安全弁が蒸気発生器毎に以下であることを条件に、運転上の制限を満足しないことはみなさない。)										
第64条 補助給水系	モード3	モード3	主蒸気逃がし弁が手動での開弁ができる場合 蒸気発生器ボンブによる2系統およびタービン動力辅助給水ボンブによる1系統が動作可能であることを条件に、運転上の制限を満足している場合は、原水ポンプによる動力辅助給水ボンブ(モード3において試運転に係る調整を行っている場合)は適用しない。										



伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

95/112

項目	保安規定条文	要求モード	解説											
			RCS降温	R/V開放	燃料取出	燃料接荷	各種試験	並列	R/V閉鎖	1次系弁機器点検	R/V復旧	起動試験	出力上昇試験	
前堀熱除去機能 RCS水位	第63条 補助給水系	モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・電動補助給水ポンプによる1系統以上が動作可能であること	・補助給水系 電動補助給水ポンプ	△									
	第65条 復水タンク	モード3, モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・補助給水タンク水槽(有効水量)が 610m ³ 以上であること	・補助給水タンク	×	△						△	△	△
炉心冷却機能 計測および制御 設備(工学的安全施設等作動計装)	第33条	モード3, 4	(1) 非常用炉心冷却系作動 ・常用炉心冷却系作動論理回路が2系統動作可能であること (原子炉保護系論理回路の機能検査時においては、残り1系統が動作可能であることを確認するに2時間に限り、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) ・非常用炉心冷却系作動手動起動が2チャンネル動作可能であること	・常用炉心冷却系作動論理回路 ・常用炉心冷却系作動手動起動信号検出、伝送ライン	×							×	×	×
			(2) 原子炉格納容器スプレイ系作動 ・常用炉格納容器スプレイ系作動論理回路が2系統動作可能であること(原子炉保護系論理回路の機能検査時においては、残り1系統が動作可能であることを確認するに2時間に限り、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) ・常用炉格納容器スプレイ系作動手動起動が4チャンネル動作可能であること	・原子炉格納容器スプレイ系作動論理回路 ・原子炉格納容器スプレイ系作動手動起動信号検出、伝送ライン	×							×	×	×
			(3) 原子炉格納容器隔離A ・格納容器隔離A作動論理回路が2系統動作可能であること(原子炉保護系論理回路の機能検査時においては、残り1系統が動作可能であることを確認するに2時間に限り、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) ・格納容器隔離A手動起動が2チャンネル動作可能であること ・非常用炉心冷却系作動による格納容器隔離A作動:(1) 非常用炉心冷却系作動に同じ	・格納容器隔離A作動論理回路 ・常用炉心冷却系作動手動起動信号検出、伝送ライン	×							×	×	×
			(4) 原子炉格納容器隔離B ・格納容器隔離B作動論理回路が2系統動作可能であること(原子炉保護系論理回路の機能検査時においては、残り1系統が動作可能であることを確認するに2時間に限り、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) ・格納容器隔離B手動起動による格納容器隔離B作動:(2) 原子炉格納容器スプレイ系作動(手動起動)に同じ	・格納容器隔離B作動論理回路 ・原子炉格納容器スプレイ系作動手動起動信号検出、伝送ライン	×							×	×	×
			(5) 格納容器隔離Aと6.6kV常用母線電圧低の一致による隔離 ・格納容器隔離Aと6.6kV常用母線電圧低の一致による隔離作動論理回路が2系統動作可能であること ・格納容器隔離A作動:(3) 格納容器隔離A手動起動信号検出、伝送ライン ・6.6kV常用母線電圧低計装が1母線あたり3チャンネル動作可能であること	・格納容器隔離Aと6.6kV常用母線電圧低の一致による隔離作動論理回路 ・常用炉心冷却系作動論理回路 ・格納容器隔離A手動起動信号検出、伝送ライン ・常用炉心冷却系作動手動起動信号検出、伝送ライン ・常用母線電圧低信号検出、伝送ライン	×							×	×	×

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程

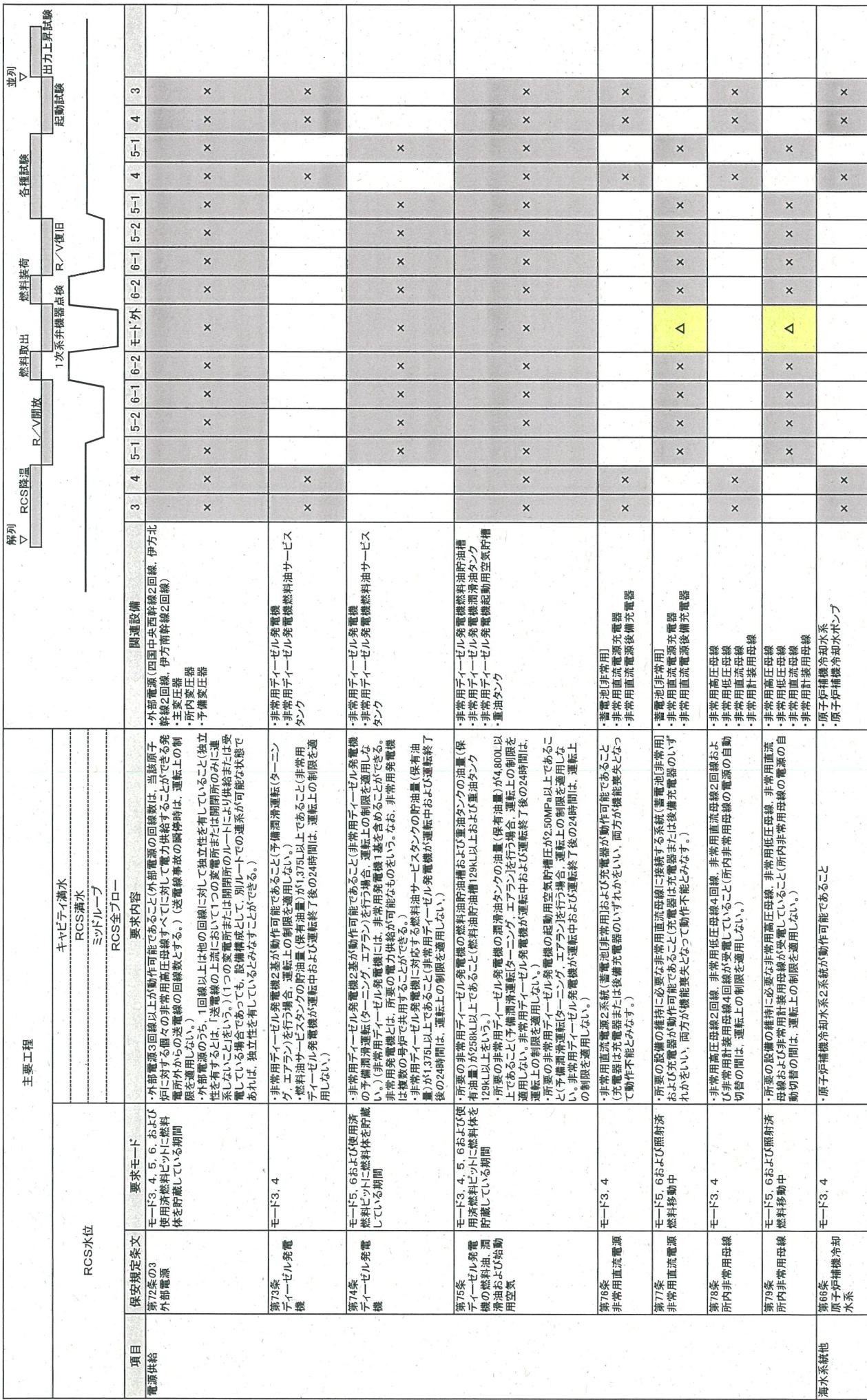
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	並列																					
				RCS降温	R/V開放	燃料取出	燃料装荷	各種試験	起動試験	R/V復旧	1次系弁機器点検	炉心冷却	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-1	5-2	5-1	4	5-1
炉心冷却機能	第33条 計画および制御 設備 (工学的安全施 設等作動計画)	モード3、4	(6) 格納容器換気系隔離 ・格納容器換気系隔離作動論理回路が2系統動作可能であること ・原子炉格納容器スブレイ系作動手動起動による格納容器換気系隔離作動 (2) 原子炉格納容器スブレイ系作動手動起動による格納容器換気系隔離作動:(3) 格納容器換気系隔離A作動手動起動信号検出 A作動(手動起動)に同じ ・非常用炉心冷却系作動による格納容器換気系隔離作動:(1) 非常用炉心冷却系作動に同じ ・格納容器隔離A手動起動信号検出、伝送ライン	・格納容器換気系隔離作動論理回路 ・非常用炉心冷却系作動手動起動論理回路 ・原子炉格納容器スブレイ系作動手動起動論理回路 ・格納容器隔離A作動手動起動信号検出、伝送ライン ・格納容器隔離A手動起動信号検出、伝送ライン ・格納容器隔離A手動起動信号検出、伝送ライン																					
RCS水位			キヤドティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全プローブ																						
モード3			(1) 非常用炉心冷却系作動 ・格納容器圧力高(高1)がチャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。 この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) (2) 原子炉格納容器圧力高(高3)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。 この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) (3) 格納容器隔離B ・格納容器圧力異常高(高3)による格納容器隔離手動作動:(2) 原子炉格納容器スブレイ系作動に同じ	・格納容器圧力高(高1)信号検出、伝送ライン ・格納容器圧力異常高(高3)信号検出、伝送ライン ・格納容器圧力異常高(高1)信号検出、伝送ライン																					
モード3(P=1以上)			非常用炉心冷却系作動 ・原子炉圧力低(高3)が加圧器水位低が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) ・主蒸気ライン圧力異常高(高2)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) モード3 (主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	・原子炉圧力低信号検出、伝送ライン ・加圧器水位低信号検出、伝送ライン ・主蒸気ライン圧力異常高(高2)信号検出、伝送ライン																					
モード3(P=1以上)			主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン隔離作動論理回路が2系統動作可能であること(原原子炉保護装置を除く) 時間に限り1系統をバイパスすることができる。この場合、ハイバスした系統を動作不能とはみなさない。) ・格納容器圧力異常高(高2)が4チャンネル動作可能であること ・主蒸気ライン隔離手動起動が2チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) モード3 (主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	・主蒸気ライン隔離作動論理回路 ・主蒸気ライン隔離手動起動信号検出、伝送ライン ・主蒸気ライン圧力異常高信号検出、伝送ライン																					
モード3(P=1未満)			主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン圧力減少率高が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) (主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	・主蒸気ライン圧力減少率高信号検出、伝送ライン																					
モード3			主給水隔離 (主給水隔離弁、主給水ハイパス制御弁および主給水ハイパス制御弁が閉止または隔離されている場合を除く)	・主給水隔離作動論理回路 ・主給水隔離作動論理回路 ・主蒸気発生器水位異常高(高3)が動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) ・非常用炉心冷却系作動による主給水隔離:モード3、4(1)非常用炉心冷却系作動に同じ	・主給水隔離作動論理回路 ・主給水隔離作動論理回路 ・主蒸気発生器水位異常高(高3)信号検出、伝送ライン ・非常用炉心冷却系作動手動起動信号検出、伝送ライン																				

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程	解列										並列								
	RCS満水	RCS漏水	ミットループ	RCS全ブロー	RCS降溫	R/V開放	1次系弁機器点検	R/V復旧	燃料取出	燃料装荷	各種試験	出力上昇試験	起動試験						
RCS水位	キャビティ満水																		
項目	保安規定条文	要求モード*	要求内容																
原子炉冷却機能 計測および制御 設備 (工学的安全部監視計 装置)	第33条 計測および制御 設備 (事故時監視計 装)	モード3 (P-11以上)	主給水制御弁および主 給水ポンプ制御弁が開 き、主給水ポンプが動作 可能であることおよび原 子炉保護系論理回路が 動作可能であること。 主給水制御弁が閉 き、主給水ポンプが停止 または隔壁で停止する 場合を除く。)	(1) 1次冷却材平均温度低 く4チャンネル動作可能 であること。 主給水制御弁が開き、主 給水ポンプが動作可能 であること。 主給水制御弁が閉 き、主給水ポンプが停止 または隔壁で停止する 場合を除く。	主給水制御動作論理回路 ・主給水保護系論理回路 ・主給水保護系平均温度信号検出、伝送ラ イン ・手動原子炉リップ信号検出、伝送ラバ ン ・線源領域中性子束信号検出、伝送ライ ン △	(2) インターロックのため、加圧器圧力が4チャンネル動作可能であること ・P-11以上	加圧器圧力信号検出、伝送ライン △	(3) 1次冷却材計装 ・1次冷却材圧力が2チャンネル動作可能であること ・加圧器水位が2チャンネル動作可能であること ・1次冷却材温度(広域)(高温側)が3チャンネル動作可能であること ・1次冷却材温度(広域)(低温側)が3チャンネル動作可能であること	・1次冷却材圧力信号検出、伝送ライン ・加圧器水位信号検出、伝送ライン ・1次冷却材温度(広域)(高温側)検出、伝 送ライン ・1次冷却材温度(広域)(低温側)検出、伝 送ライン ×	(4) 化学体積制御系計装 ・ほう酸タンク水位が2チャンネル動作可能であること	・ほう酸タンク水位信号検出、伝送ライン ×	(5) 主蒸気および給水、補助給水計装 ・主蒸気ライン圧力が主蒸気ライン毎に2チャンネル動作可能であること ・補助給水水位が2チャンネル動作可能であること ・蒸気発生器水位(広域)が3チャンネル動作可能であること ・蒸気発生器水位(狭域)が3チャンネル動作可能であること ・補助給水流量が3チャンネル動作可能であること	・主蒸気ライン圧力信号検出、伝送ライン ・補助給水タンク水位信号検出、伝送ライン ・蒸気発生器水位(広域)信号検出、伝送ラ イン ・補助給水流量信号検出、伝送ライン ・燃料取替用水タンク水位信号検出、伝送ラ イン ×	(6) 原子炉補機冷却系計装 ・原子炉補機冷却水サーチャンク水位が2チャンネル動作可能であること	・格納容器再循環サンプル水位(広域)信号檢 出、伝送ライン ・格納容器再循環サンプル水位(狭域)信号檢 出、伝送ライン ・原子炉格納容器内圧力信号検出、伝送ラ イン ・原子炉格納容器内温度信号検出、伝送ラ イン ・原子炉格納容器内高レジエリアモニタ (低レジン)信号検出、伝送ライン ・原子炉格納容器内高レジエリアモニタ (高レジン)信号検出、伝送ライン ・原子炉補機冷却水サーチャンク水位信号 検出、伝送ライン ×	(7) 制御用空気系計装	・制御用空気圧力信号検出、伝送ライン ×	(8) 非常用原子炉冷却系計装 ・高圧注入流量が2チャンネル動作可能であること ・低圧注入流量が2チャンネル動作可能であること	・高圧注入流量信号検出、伝送ライン ・低圧注入流量信号検出、伝送ライン ×

伊方発電所第3号機 第15回施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回施設定期検査時の安全管理の計画



伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目	要求モード	要求内容	解説											
			RCS降溫	R/V開放	燃料取出	燃料装荷	各種試験	出力上昇試験	起動試験	R/V復旧	1次系弁機器点検	R/V開放	RCS満水	キャビティ満水
RC5水位	RC5全プローブ ミッドループ													
その他	第33条 計測および制御 設備 (燃料取扱い建屋 空気浄化系計 器)	使用燃料シットでの照射 ・燃料取扱い建屋空気浄化系作動論理回路が2系統動作可能であること ・燃料移動中 (燃料炉終了後、所定の期 間を経過した照査 を取り扱う場合は除外) ・燃料落し下後知検出、伝送ライン												
第35条 1次冷却材の温 度・圧力および 1次冷却材温度変 化率	通常の1次冷却系の加 熱・冷却時 (原子炉起動、原子炉停 止・異常時を除く。)	(1) 1次冷却材温度・圧力が原子炉容器の非延性破壊防止のための1次冷却材 温度・圧力の制限範囲内であること (2) 1次冷却材温度変化率が以下の制限値内であること ・原子炉容器：55°C/h以下 ・加圧器加熱率：55°C/h以下 ・加圧器冷却率：110°C/h以下												
第42条 加圧器	モード3													
第43条 加圧器安全弁	モード3 (1次冷却材温度が130°C を超える)	・加圧器の水位が計器スパンの94%以下であること ・所内常用母線から受電している加圧器ヒータ2系統が動作可能であること												
第44条 加圧器逃がし弁	モード3	・加圧器逃がし弁すべてが動作可能であること ・加圧器逃がし元弁すべてが動作可能であること												
第45条 低温過加工防護	モード4 (1次冷却材温度が130°C 以下の場合、ただし加压 器逃がし弁が低温設定に なるまでの間を除く) モード5、6 (原子炉容器のふたが閉 められている場合)	・2台の加圧器逃がし弁が低温設定で動作可能であり、2台の加圧器逃がし元弁 が引受けられていること ・加圧器逃がし弁が1台以下であること ・動作可能な薦圧注入ポンプが1台以下であること ・(1次冷却系の水張りを行な提合、1基毎 に隔壁を隔離されていること)(1次冷却系の水張りを行な提合、1基毎 に隔壁を隔離される。また、蓄圧タンクが水張りを行な提合、1基毎に隔壁 を隔離する)が、次冷却材圧力が下限を条件件、運転上の制限を満足していない ことはみなされない。)												
第46条 1次冷却材漏え い率	モード3、4	・原子炉格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置によって測定される漏 えい率のうち、原子炉冷却材圧力バウンダからの漏えいがないことが確認され ていない漏えい率(約23%)以下であること ・原子炉格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置によって測定される漏 えい率のうち、原子炉冷却材圧力バウンダからの漏えいがないことが確認され れているが1次冷却材から漏えいでないことが確認されいない率が2.3 m ³ /h以下であること (凝縮液量測定装置の健全性を確認するための点検または清浄により原子炉 格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置の指示値が変動する場合を除 く。)												
第56条 原子炉格納容器 真空逃がし系	モード3、4	・原子炉格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置の指示値が変動するこ ととは、真空逃がし機能が確保されていることをいい。)												
第69条 中央制御室非常 用循環系	モード3、4および使用資 料ビットでの照射済燃料 移動中	・中央制御室非常用循環系 ・中央制御室非常用給氣フィルタ												
第70条 安全捕機室空気 浄化系	モード3、4	・安全捕機室空気浄化系 ・安全捕機室排氣フィルタ												

伊方発電所第3号機 第15回施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目	要求モード	要求内容	解説											
			RCS降溫	R△開放	燃料取出	燃料荷	各種試験	並列	出力上昇試験	起動試験	R/V復旧	1次系弁機器点検	R/V復旧	
RC5水位														
重大事故等対処設備	モード3、4、5および6	・高压注入ポンプ(B、海水冷却)による高压再循環系が動作可能であること、または運転中であることを確認する。 ・代替再循環運転 ・代替再循環ポンプ(SV) ・代替再循環ポンプ(AN) ・代替再循環ポンプ(AN) ・代替再循環ポンプ(AN) ・代替再循環ポンプ(AN)	・高压注入ポンプ(B、海水冷却) ・格納容器再循環サンプスクリーン ・格納容器再循環サンプスクリーン ・中型ポンプ車 ・軸油タンク ・ミニローリー ・格納容器再循環ユニット(AおよびB) ・可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口／出口用)											
第84条 (表84-4-6) 代替再循環運転 による高压注入ポンプ(B、海水冷却)による高压再循環系が動作可能であることを確認する。 代替再循環ポンプ(AN) による格納容器内冷却＝ モード3	モード3	・望素ポンベ(加圧器逃がし弁用) ・望素ポンベ(加圧器逃がし弁用可搬型蓄電池) ・加圧器逃がし弁用可搬型蓄電池	・望素ポンベ(加圧器逃がし弁用) ・望素ポンベ(加圧器逃がし弁用可搬型蓄電池)	x										x
第84条 (表84-5-1) 加圧器逃がし弁 による減圧	モード3	・原子炉格納容器スプレイ系(よう素除去薬品タンクを除く)およびスプレイ再循環系1系統以上が動作可能であることは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できることをいう。	・格納容器スプレイポンプ ・燃料取替用水タンク ・格納容器再循環サンプスクリーン ・補助給水タンク	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
第84条 (表84-6-1) 代替原原子炉格納容器スプレイ再循環 モード3、4	モード3、4、5および6	・代替格納容器スプレイボンブによる代替原原子炉格納容器スプレイ系が動作可能であることは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できることをいう。	・代替格納容器スプレイボンブ ・燃料取替用水タンク ・補助給水タンク	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
第84条 (表84-6-2) 代替原原子炉格納容器スプレイ モード3、4	モード3、4、5および6	・原子炉捕獲冷却水系による原原子炉格納容器内自然冷却却系が動作可能であることは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できることをいう。	・格納容器再循環ユニット(AおよびB)(ダクト開閉機構を含む) ・原子炉捕獲冷却水ポンプ ・原子炉捕獲冷却水ポンプ ・望素ポンベ(原原子炉捕獲冷却水サージターカ用) ・海水ポンプ ・可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口／出口用)	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
第84条 (表84-7-1) 原子炉格納容器内自然冷却却 モード3、4、5および6	モード3、4、5および6	・中型ポンプ車による海水供給系2系統が動作可能であることは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できることをいう。	・中型ポンプ車 ・軸油タンク ・ミニローリー ・可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口／出口用)	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
第84条 (表84-7-2) 中型ポンプ車による原原子炉格納容器内自然冷却却ポンプ冷却 モード3、4、5および6	モード3、4、5および6	・補助給水タンクを水源とした電動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統が動作可能であることは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できることをいう。	・電動補助給水ポンプ ・補助給水タンク ・空冷式非常用発電装置	x	x	△	▲	x	△	x	△	x	x	x
第84条 (表84-8-1) 2次冷却系から の除熱(注水) モード3および4(蒸気発生器水系に限り) 冷却器が熱除去のために使用されている場合)	モード3、4および5(1次 冷却系溝水)	・補助給水タンクを水源とした電動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統が動作可能であることは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できることをいう。	・タービン動補助給水ポンプ ・タービン動補助給水ポンプ(蒸気吸入弁) ・タービン動補助給水ポンプ(蒸気吸入弁)	x	△	▲	▲	x	△	△	△	△	△	x

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

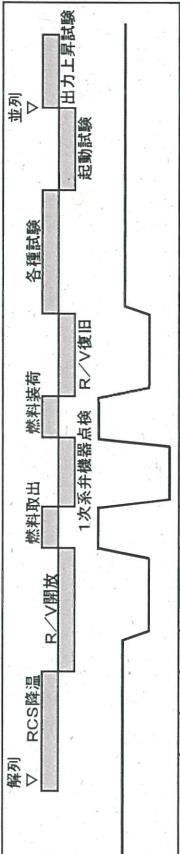
主要工程

項目	保安規定案文	要求モード	解列 RCS降温 R/V開放 RCS満水 ミッドループ RCS全プロー												
			RCV開放	R/V復旧	1次系弁機器点検	燃料取出	燃料装荷	各種試験	起動試験	出力上昇試験	並列	RCV復旧	RCV開放	RCV満水	キヤビティ満水
重大事故等対応設備	(第84条 (兼84-16-1) 計装設備)	モード3、4、5および6	(7)原子炉格納容器内の圧力(プラント起動時に伴う計算校正および原原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・格納容器内圧力(圧縮)が1チャンネル動作可能であること ・格納容器内温度が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	格納容器内圧力(圧縮)検出、伝送ライン ・格納容器内温度(AM)検出、伝送ライン ・格納容器内温度(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)											
RCS水位		要求内容	(8)原子炉格納容器内の水位(プラント起動時に伴う計算校正および原原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・格納容器再循環サンプル水位(圧縮)が1チャンネル動作可能であること ・原子炉下部キャビティ水位(圧縮)が1チャンネル動作可能であること ・格納容器水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・燃料取管用ポンプ水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器スプレイラインB算算流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・代格納容器スプレイラインC算算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	格納容器再循環サンプル水位(圧縮)検出、 ・格納容器内圧力(圧縮)検出、伝送ライン ・格納容器内温度(AM)検出、伝送ライン ・格納容器内温度(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・原子炉下部キャビティ水位(圧縮)検出、伝送ライン ・原子炉下部キャビティ水位(圧縮)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器水位検出、伝送ライン ・格納容器用ポンプ水タンク水位検出、伝送ライン ・燃料取管用ポンプ水タンク水位検出、伝送ライン ・補助給水タンク水位検出、伝送ライン ・格納容器スプレイラインB算算流量検出、 ・代格納容器スプレイラインC算算流量 (AM)検出、伝送ライン											
		(9)原子炉格納容器内の水素濃度(プラント起動時に伴う計算校正および原原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・格納容器水素濃度計測装置が動作可能であること ・予備の格納容器水素濃度計測装置が動作可能であること(代替パラメータ) ・静的触媒式水素再結合装置作動温度計測装置が動作可能であること(代替パラメータ) ・イグナイト作動温度計測装置が動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器内圧力(圧縮)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	格納容器水素濃度検出、伝送ライン ・予備の格納容器水素濃度計測装置 ・静的触媒式水素再結合装置作動温度計測装置 ・イグナイト作動温度計測装置 ・格納容器内圧力(圧縮)検出、伝送ライン ・代格納容器スプレイラインC算算流量 (AM)検出、伝送ライン												
		(10)アニユラスク水素濃度(AM)計測装置(アニユラスク水素濃度(AM)検出、伝送ライン ・アニユラスク水素濃度(AM)が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・予備のアニユラスク水素濃度(AM)計測装置	アニユラスク水素濃度(AM)検出、伝送ライン ・アニユラスク水素濃度(AM)が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・予備のアニユラスク水素濃度(AM)計測装置												
		(11)原子炉格納容器内の放射線量計(プラント起動時に伴う計算校正および原原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・格納容器高レジニアリモニタ(高レンジ)が1チャンネル動作可能であること ・格納容器高レジニアリモニタ(低レンジ)が1チャンネル動作可能であること ・格納容器高レジニアリモニタ(低レンジ)が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・格納容器入口エリアモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・原内核計装区域エリアモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・格納容器カスモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。)	格納容器高レジニアリモニタ(高レンジ) ・格納容器高レジニアリモニタ(低レンジ) ・格納容器高レジニアリモニタ(低レンジ)検出、伝送ライン ・格納容器入口エリアモニタ検出、伝送ライン ・原内核計装区域エリアモニタ検出、伝送ライン ・格納容器じんあいモニタ検出、伝送ライン ・格納容器ガスマニタ検出、伝送ライン												

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文	要求内容	各種試験												
			解列 RC5降溫	R/V開放	燃料取出	燃料装荷	1次系弁機器点検	R/V復旧	モード外	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4
重大事故等対処設備 計装設備	第84条 (表84-16-1)	モード3、4、5および6	・(15)水源の確保(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい事象発生時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないことはみだらない。) ・補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること ・補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器スプレインB算算流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・代格納容器スプレインA算算流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・出力制御中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・出力制御水中原中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・中間領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・線源領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)(P-6以上において、線源領域中性子束は電源となるが運転上の制限を満足していないことはみだらない) ・(1)格納容器バイパスの監視(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい事象発生時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないことはみだらない。) ・復水器排気ガスマニホールド検出、伝送ライン ・蒸気発生器プローダウタ水モニタ検出、伝送ライン ・高湿度型主蒸気管モニタ検出、伝送ライン ・蒸気発生器探端水位検出、伝送ライン ・主蒸気ライン圧力検出、伝送ライン ・(1)原子炉容器内の水位(原子炉格納容器漏えい事象発生時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないことはみだらない。) ・R/Vフランジ面下水位(RGSノズルセンターワーク) (多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない) ・1次冷却材高温制温度(圧縮)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材低温制温度(圧縮)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
RCS水位	モード3および4	モード3および5	・可搬型計測器	・可搬型計測装置(格納容器再循環ユニット/入口/出口用)が1式動作可能であること ・SPDS表示端末が1台動作可能であること ・安全パラメータ表示システムが1系列動作可能であること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
RCS全ブロー	モード3、4、5および6	モード3、4、5および6	・中央制御室非常用送風機ファン ・中央制御室空氣調節ファン ・中央制御室再循環ファン ・中央制御室用可搬型照明 ・酸素濃度計 ・空冷式非常用充電装置	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
キャビティ漏水	モード3、4、5および6	モード3、4、5および6	・(表84-16-3)	・(表84-17-1)	モード3、4、5、6および 使用済燃料ビックト燃科 体を貯蔵している期間 中の確率用および 汚染の持ち込み 防止	・(表84-16-2)	モード3、4、5および6								



伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 並列												
		RCS降溫	R/V開放	燃料取出	燃料装荷	各種試験	R/V復旧	起動試験	出力上昇試験	起動試験	出力上昇試験	起動試験		
RCS水位														
項目	保安規定案文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	5-1	4	3
重大事故等対処 設備	第84条 (表84-21-1) 中型ポンプ車	モード3、4、5および6 モード3、4、5および6以 外で使用済燃料ピットに燃 料体を貯蔵している期間	・中型ポンプ車が6台動作可能であること ・中型ポンプ車が2台動作可能であること	・中型ポンプ車	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
第84条 (表84-22-1) アクセスルートの 確保	モード3、4、5、6および 使用済燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	モード3、4、5、6および ホイールローダーが2台動作可能であること	・中型ポンプ車	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
第84条 (表84-22-2) インターフェイス システム(LOCA 時の1次冷却材 の遮断防止)	モード3	ISLOCA床パンク配管が使用可能であること(余熱除去冷却器室目皿～余熱 除去ポンプ室漏えい検知に伴う格納容器スプレーポンプ室漏えい検知シートまでのドレ ー配管)	・ホイールローダ ・余熱除去冷却器室目皿 ・格納容器スプレイ冷却器室目皿 ・安全補機配管室目皿	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
定期事業者検査以外の安全上重要な保守点検活動														
該当なし														

本計画は安全確保の方法の基本方針を示すものであり、作業工程等の変更により計画の変更があるが、仮に変更が生じた場合においても、保安規定の遵守を徹底し安全確保に努めるものとする。